

2007.11

あつかし 荘だより

まごころ・ふれあい・思いやり

あつかし荘は、利用者の主体性と自主性を尊重し、人間としての尊厳に根ざした介護を進めます。

あつかし荘は、家族・地域社会との連携を密にし、あたたかい家庭的環境を築きます。

リレー エッセイ



鈴木千春
介護士

利用者さんの笑顔に励まされ

専門学校の実習から就職まであつかし荘にお世話になり、あつという間に10数年が経ちました。途中、つらいこともありましたが、利用者皆さんの笑顔や「ありがとう」等の言葉に励まされ、また、一緒に勤めている先輩、後輩の介護士のみならず、家族に支えられここまで来ることができました。

これからも皆さんに元気をお願い、また、元気になっていただけるように頑張っていきたいと思っておりますので今後ともよろしくお願いいたします。

■これからの主な行事予定

- 11月
- 15日 グループ交流～押し花作り～
阿津賀志食堂
お楽しみドライブ
食の委員会
- 19・20日
介護サービス情報公表調査
- 22日 テーブルバイキング
第15回職場内研修
- 23日 行事食（勤労感謝の日）
うな重ほか
- 27日 リスクマネジメント全体研修
- 29日 消防訓練
- 12月
- 3日 ホーム内喫茶・おやつバイキング
- 4日 あつかし荘サービス評価
- 9日 ケアケア交流講座
詳しくは2面をご覧ください。



あつかし荘敬老会ひらく ご長寿を祝い、ご健康を祈る

国見・徳北太鼓保存会様、桑折・伊達崎婦人会様がお祝い

あつかし荘敬老会は9月16日（日）、林王喜久男・桑折町長はじめ、苦情解決第三者委員の佐藤豊治様、中川芳明様をお迎えし、ご家族約50名のご参加の中で、にぎやかに開催することができました。林王町長からお祝いの言葉、賀寿の贈呈を受け、利用者代表、ご家族代表からそれぞれご挨拶がありました。

続いての祝宴では、国見町・徳北太鼓保存会様の勇壮な演奏、桑折町・伊達崎婦人会様の華麗な舞踊をご披露いただきました。その後は、ご家族とお

祝いのテーブルを囲み、寿司やおでんなどゆっくりと会食を楽しみました。



▲利用者家族懇談会

敬老会に先立ち、家族懇談会を開きました。あつかし荘の介護サービスの概要、アンケート結果等をご説明し、ご家族からのご意見などを承りました。（アンケート結果は4面に記載）



参加者
募集中

地域と施設を結ぶ

あつかし荘ケアケア交流講座

参加
無料

～家族と施設職員の相互参加型介護講座～

第1回

12/9 日 13時～15時
会場：あつかし荘

認知症高齢者の 基本的理解

認知症介護ではいま、尊厳を支える介護が求められています。介護を必要とする認知症の人は全国で200万人。高齢者数の増加に伴って今後も増えることは確実で、決して他人事で済ませられるものではありません。本人の立場になって本人がよりよく

第2回

1/20 日 13時～15時
会場：あつかし荘

認知症の人の 環境づくりのポイント

生きていくことを支える本物の介護とは何でしょう。この講座では、「認知症の基本的理解」「環境づくり」の二つのテーマについてみなさんと一緒に考えていきます。「施設ではいったいどんな人が介護をしているのでしょうか?」「お年

- 対象・介護されているご家族
・地域住民のみなさん
・施設で働いている職員
- 会場 あつかし荘（2回とも）
- 申込 あつかし荘までお電話等で直接お申し込みください。

寄りはいままでいったいどんな生活をしてきたのでしょうか?」…。認知症高齢者をかかえる家族の悩み、不安を少しでも解消すると同時に、介護スタッフのよりよいサービスの提供をめざし、深く、楽しく学び、技術や知識を身につけましょう!

主催/特別養護老人ホームあつかし荘 共催/認知症介護研究・研修仙台センター

第4回夏祭り盛大に開催 ご協力ありがとうございました

藤田婦人会様の舞踊、本町若連様の太鼓が祭りを盛り上げる

今年のアつかし荘夏祭りは、昨年より時期を早めて、8月5日（日）に開催しました。藤田婦人会様の舞踊、藤



田本町若連様の太鼓演奏に加えて、白石市在住のアマチュア歌手・佐藤幸江様のミニライブもあり、例年以上の盛り上がりとなりました。また、飛び入りのど自慢やお楽しみ抽選会、模擬店、



子どもの遊び場、介護相談コーナー、フリーマーケットなども好評で、夏のひと時を楽しく過ごすことができました。なお、フリーマーケットの売上金と会場で募った浄財21,868円は新潟県中越沖地震の義援金

として民報厚生文化事業団に寄託させていただきました。ご協力ありがとうございました。



暑い中お出かけくだ

さいましたご家族の皆様、ご協力いただきました地域の皆様方、ボランティアの方々にも心より御礼申し上げます。

今回は、福島学院大学短期大学部専攻科、福島介護福祉専門学校、県立福島北高等学校など総勢20名を超える学生ボランティアの皆さんにもご協力いただきました。重ねて御礼申し上げます。

介護保険 ミニ知識

介護保険制度は、高齢者が介護を必要とする状態になっても尊厳をもって自立した生活を送ることができるよう高齢者の介護を社会的に支えるしくみです。

介護保険制度のねらいは、

- (1) 老後の不安要因である介護を皆で支える。
- (2) 社会保険方式により、広く、薄く費用を分担する。

- (3) 利用者の選択による、保健、医療、福祉のサービスを総合的に受けられる。
 - (4) 社会的入院解消等、社会保障構造改革の第一歩。
- 以上の4点です。

あつかし荘は、指定介護老人福祉施設として地域の介護・福祉に貢献してまいりたいと考えております。

あつかし かわらばん

カラフルな衣類に笑顔 移動売店ひらきました



7月19日、桑折町・丸市屋さんの協力で衣料品の移動売店を開きました。今回は暑さに備えて夏物を持ってきていただきましたが、カラフルな花模様の衣類などを手にとって眺めている利用者さんの姿がみられました。「いっぱいあって目移りするない」と話しながら、たくさんの買い物をして楽しい時間を過ごされました。

JA伊達みらい様より 完熟桃をいただきました

8月1日、今年もJA伊達みらい様から低農薬栽培の完熟桃をたくさん頂戴しました。早速利用者の皆さんで甘い桃をいただきました。ありがとうございました。



心静かに手を合わせ 物故者供養を催しました

9月21日、桑折町・無能寺住職をお迎えし、物故者供養を催しました。供養の念仏の後、利用者の皆さんにご焼香をしていただき、続いてホールにおいて秋の彼岸にちなんだ法話をお聞きました。



うたうボランティア 懐かしい歌に手拍子

8月11日、国見町出身の村上文夫さんが歌のボランティアにおいでくださいま



した。懐かしい歌や元気の出る歌をギターとともにご披露いただきました。ありがとうございました。

防災の日 夜間消防訓練 万一の災害に備えます

9月1日、防災の日にあわせて夜間消防訓練を行いました。非常連絡網を通じて職員を召集、地元桑折町消防団第4分団の皆さん50名の協力を得て、屋内消火栓の操作訓練、避難・救助訓練を行いました。また、消防団員の皆さんによるベッドから車いすへの移乗訓練なども行われました。ご協力いただきました桑折町、町消防団、同第4分団第2部の皆様ありがとうございました。



▲ベッドから車いすへの移乗訓練をする桑折町消防団第4分団の皆さん

今月の ワンポイント介護

骨粗しょう症

骨粗しょう症とは、カルシウム、リン、たんぱく質等の不足から骨の密度が減少し、骨がスカスカになり折れやすくなる病気の事です。寝たきりの方の原因の3番目が、骨粗しょう症による骨折です(1番目は脳卒中、2番目は老衰)。

高齢者で、腰が曲がったり、背が縮んだりしている方をよくみかけますが、これも骨粗しょう症からきているのです。骨を強くするための三原則は、食事・運動・日光浴と言われています。

食事 骨の成分であるカルシウムを十分摂る。カルシウムの吸収には様々な栄養素の助けが必要。カルシウムの吸収を助けるのがビタミンD。また、塩分はせっかくなかなかカルシウムと一緒に排せつさせてしまうので、塩分のとりすぎに注意。カルシウムを多く含む食品としては、小魚・牛乳・乳製品・ごま・ブロッコリー・豆腐等、ビタミンDを多く含む食品としては、干しいたけ・きのこ・レバー・いわし・かつお・うなぎ等が挙げられます。

運動 適度な運動は、骨に刺激を与えて新陳代謝を活発にし、骨を丈夫にします。散歩や体操等無理のない運動を毎日続ける事が大切です。

日光浴 日光の紫外線は、ビタミンDをつくり、カルシウムの吸収を助けてくれます。体内のビタミンDを増やす為にも、適度な日光浴を心掛けましょう。

「あつかし荘だより」が 全老施協広報コンテストで企画賞受賞！

「あつかし荘だより」が、社団法人全国老人福祉施設協議会主催平成19年度広報コンテスト施設広報紙部門において、応募作品197点の中から、企画賞を受賞いたしました。

「手作り感があり読みやすく、内容も豊富」「一般によく取り上げられている行事や施設の様子を伝えるばかりでなく、施設の介護に対する問題提起や取り組みの経過を載せている」との審査員コメント、また、総評においては「扱いにくい苦情解決委員会第三者委員のインタビューと、若手職員座談会を正面から取り上げた姿勢は評価できる。費用を節約しつつ情報量を多くしているが、詰め込みすぎではないか」との評

をいただきました。(2006年12月号)

昨年からスタイルを一新したあつかし荘だよりを高く評価していただきましたことに感謝申し上げます。引き続きご家族、地域の皆様に情報発信できるよう努力してまいります。



▲全国老人福祉施設大会で展示されたあつかし荘だより(10月・盛岡市)

あつかし掲示板

■ありがとうございます！

●ボランティアの皆さん

【国見町】国見町婦人会連絡協議会、磐青の会、退公連伊達支部女性部、相原ミツエ、大槻トリ、菊地キミエ、宍戸京子、岩崎京子、酒井恒子、ニューモラルクラブ、トライアングルクラブ、国見町商工会女性部、村上文夫、朝内美代子、舟山奈津美、八巻曜、県北中学校職場体験、藤田本町若連、徳北太鼓保存会、国見鹿島神社四町若連、国見名鉄レストラン

【桑折町】桑折町連合婦人会、伊達崎婦人会、小山美紀子、醸芳小学校6年総合学習

【伊達市】メガネセンター伊達店

【その他】福島北高校、福島介護福祉専門学校、福島学院大学短期大学部専攻科

●学生さん等の実習

ニチイ学館、福島学院大学短期大学部専攻科、福島介護福祉専門学校、東北文化学園大学

●視察

梁川ホーム認知症介護プロジェクト、川俣ホーム同

(以上、平成19年7～10月、敬称略・順不同)

Interview part5



吉田久俊さん(30歳)
弁護士

広報班では、あつかし荘の若手職員をインタビュー形式でご紹介しています。
第5回は弁護士の吉田久俊さんです。

ー血液型は？

典型的なB型

ー趣味は？

ラグビー、ゴルフなど

ーこの仕事をやってよかったことは？

人と人とのかわりあいの中から、人生についていろいろを教わった

ー休日の過ごし方は？

ラグビー（社会人チームの福島ラガーに所属）、ゴルフ、たまにギャンブル？

ー最後にいまハマっていることは？

ネットオークションで、ラグビー、ゴルフ用品の掘り出し物をチェックすること

苦情相談 受け付けます

あなたやあなたのご家族などが、現在ご利用されている当事業所の福祉サービスについてご相談等がありましたら、ご遠慮なく「苦情受付担当者」もしくは「第三者委員」にお申し付けください。

【苦情受付担当者】

処遇部長 鳴原 誠
生活相談員 宍戸 克己

【第三者委員】

弁護士 千葉 和彦さん
介護保険運営協議会委員 佐藤 豊治さん
民生児童委員 中川 芳明さん

【苦情解決責任者】

施設長 小野 智義

居宅

あつかし荘指定 居宅介護支援事業所



佐藤奈穂子

管理者兼介護支援専門員

みなさん、こんにちは。

あつかし荘指定居宅介護支援事業所の佐藤です。

居宅介護支援事業所は主に、

- 介護保険の申請手続きの代行
 - ケアプランの作成
 - 各種サービスの情報提供など
- を行うところです。

ご自宅でいろいろなサービスを利用しながら安心して生活できるようお手伝いしますので、介護に関する相談、困りごと等ございましたらお気軽にお電話ください。ご相談は無料です。

あつかし荘指定居宅介護支援事業所
電話 024-585-5610

あつかし荘 ご利用ご家族アンケートの結果について(概要)

あつかし荘では7月にご家族アンケートを実施し、そのうち、家族満足度が比較的低かった4項目について、以下の現状分析を行いましたのでご報告します。

(1) 事故防止、感染症対策、病気やけがをしたときの対応

事故報告、ヒヤリ・ハット報告などにより、事故を防ぐための対策を常時検討し、事故に対する職員の意識向上に努めています。感染症・食中毒対策は、看護師・栄養士らで委員会を設置、予防と蔓延防止に努めています。病気やけがの際には、看護師が医師の指示のもと適切な処置を行い、速やかに医師の診察を受けます。

(2) 食事の内容や食事介助

食事は季節の食材を適時適温で提供、選択食やバイキングなどを取り入れたり、おかゆや刻み食、ミキサー食など、本人の状

態に合った食事形態にしたりしています。食事介助は本人の持っている力を活かしながら、適切な援助をすすめております。今後、職員配置や食事時間帯等を検討してまいります。

(3) 施設内・居室内の清潔と利用者に適した福祉用具の提供

居室・廊下等は、ボランティアさんも加えて定期的な清掃で清潔保持に努めています。また、ベッドや車いすは、利用者個人の体格に適したものに順次更新します。

(4) 利用者本人の意見や希望の受け入れ

あらゆる場面において、利用者本人の尊厳を守り、プライバシーに配慮した介護を心がけ、意思疎通が難しいと思われる場合でも、可能な限りの声掛け・意思確認を行い、同時にご家族の希望にそう介護を致します。

編集後記

◆夏祭り、敬老会ではたくさんのボランティアさんに支えていただきました。ありがとうございます。また、最近個人でボランティアをしてくださる方も増えています。ボランティア大募集です。あなたのご都合でぜひご協力ください。

◆12月と1月にケアケア交流講座を開きま

す。ご家族や地域の皆さんと意見交換しながら有意義なひと時にしたいと思っ

ております。どうぞご参加くださいますようお願いいたします。

2007年11月15日号

あつかし
荘だより

編集 ● あつかし荘広報班

発行 ● 社会福祉法人信達福祉会 特別養護老人ホームあつかし荘
〒969-1642 福島県伊達郡桑折町大字北半田字一本木前5-2

TEL024-585-5610 FAX024-585-5611

URL <http://www.shintatsu.jp>

E-mail: atsukashi@shintatsu.jp